

旭田っ子だより

令和5年11月16日(木)

旭田小 学校だより No.7

文責:校長 天野 圭

【ありがとうございました】

先日行われた「チーム旭田発表会」では、たくさんの御来賓の方々、保護者の皆さまに応援をいただき、無事終了することができました。子供たちも緊張感を味わいながら発表できましたこと、貴重な経験になったことと思います。ありがとうございました。

【第1学年】



【第2学年】



【第3・4学年】



【第3・4学年】



【第5学年】



【第6学年】



発表会後に学校運営協議会委員の皆さんと懇談し、下のような御意見をいただきました。

- ・ 発表学年の順番がよい。
- ・ 昔はゴザに座って参観していたが、マットと椅子に変わり、見やすくなった。
- ・ どの学年も緊張しながらも、楽しくやりたいことをやっていた。結果はもちろん発表までに「自分たちで考えて形にする」という過程が大事だと思った。
- ・ 子供たちの見ている態度がよい。発表に引き込まれており、一緒になって楽しんでいた。
- ・ マイクなしの地声での表現にも見られるように、子供たちの表現力が向上している。グレードが上がっている。涙が出そうな程感動した。
- ・ 特別活動の話合い活動を通して、「主体的に関わっていく力」や「自分たちのことは自分たちで決める」が高まっているという成果が、発表会でも表れているのではないかと。
- ・ 休憩時間は、25分ほど取って、マルチホールの作品を見に行けるのがよい。

御来賓の方々始め、保護者の皆さまに御覧いただき、よい発表会となりました。ありがとうございました。

【子供たちの輝きに拍手！】

10月20日（金）に「福島県小学校教育研究協議会特別活動部 南会津大会」が本校及び下郷ふれあいセンターで開催されました。これは福島県小学校教育研究協議会という団体から3年間の指定を受け、今年で2年目になります。本校で授業を公開したのは1・5・6年生でした。内容は、特別活動の話合い活動（学級会）です。子供たちが話し合いたい議題を選定し、司会や記録を行い、内容を決定～実践～反省していくという一連の活動を重視した内容です。各学年の議題は下記の通りです。

第1学年 議題「えがお なかよし しゅうかいをしよう」

第5学年 議題「旭田5リンピックを開こう！」

第6学年 議題「1年生と全力で楽しみ、思い出に残る集会をしよう」

どの学級も司会を中心に活発な話合い活動に取り組んでいました。

県内から約70名弱の先生方に本校の授業を見ていただくことができました。参加された先生方の声です。

「1年生教室に入った時、やさしく温かい雰囲気だった。児童と担任の信頼関係を感じた。」

「1年生でも、あんなに発表できるものか。すばらしい。」

「5年生を参観して、司会の児童がすばらしい。進め方をきちんと理解している。」

「5年生を参観して、真剣に話し合っている児童の姿もすばらしかったし、担任の先生の最後のまとめもよかった。」

「6年生を参観して、形式にとらわれない話合い活動がすばらしい。自分の学校に持ち帰り、本校でも実践してみたい。」

「6年生を参観して、1名欠席者がいたが、児童も担任も欠席者のことを考えて話し合いを進めていたところがすばらしい。」

等、紙面の関係で一部しか紹介できませんが、県内の先生方よりとてもうれしいお言葉をいただきました。

この経験を生かし、自分たちの学校や学級、さらには地域全体をよりよくするために、

①議題を見つけ ②話し合い ③実践し ④振り返りができたら最高です。

そして、児童が自発的、自主的な活動に取り組み、各学級、学校において児童中心で規律のある小さな社会を形成することができたらと期待しています。

早朝より、学校案内等お手伝いいただきました、

PTA副会長 弓田 絵美 様

学校運営協議会委員 川又 美江 様 玉川 邦夫 様 ありがとうございます。

【校長のひとり言】

㊦ 「子供が次のような行動をした時、親としてどう対応しますか。」

①野球にのめり込んでいる子供 ②将棋にのめり込んでいる子供

③ゲームにのめり込んでいる子供

㊦ 「野球用具や将棋は取り上げませんが、ゲームは取り上げようとしませんか。」

㊦ 「なぜゲームは取り上げるのですか。脳に悪影響？目に悪い？子供は納得しますか？」

㊦ 「家族で、スマホ等の使い方のルールを決めた後、親がきちんと目で確認し、ほめる準備はできていますか。」

㊦ 「親として、夢中と依存の違いを子供に説明できますか？」

研修会で講師より御指導いただいた内容の一部です。自分を反省するような研修会でした。